

2 自動運転レベル：NHTSA による分類と定義

米国道路安全局（NHTSA）が 2013 年に公表した自動運転の分類ならびに 4 段階の自動運転レベル（levels of vehicle automation）は、表 1 に示すとおりです。では早速、それぞれのレベルについて解説と考察を加えてみます。

表1 自動運転レベル (NHTSA 2013)

1	Function-specific automation	車両に搭載されているひとつまたは複数のシステムはたがいに独立に動作し、それぞれが車両制御に必要な機能のひとつまたは複数を担当。ただし、安全運行の責任を負うのはドライバー。
2	Combined function automation	車両に搭載されている複数のシステムはたがいに協調しながら車両制御に必要な複数の機能を担当。ただし、安全運行の責任を負うのはドライバー。
3	Limited self-driving automation	特定の交通環境下において、システムが車両制御と周辺監視を担当。その際、ドライバーは周辺監視の義務は課されない。ただし、システム機能限界の場合は、システムの要請に基づき、ドライバーが車両制御を担当。
4	Full self-driving automation	目的地までの全行程において、システムが車両制御と周辺監視を担当。

(原典) NHTSA (2013). Preliminary statement of policy concerning automated vehicles.

www.nhtsa.gov/staticfiles/rulemaking/pdf/Automated_Vehicles_Policy.pdf